



「学校教育目標」  
 絆を深め、地域社会に  
 貢献できる生徒の育成  
自ら学ぶ 思いやる  
体を鍛える

文責 竹田 圭志

## いよいよ学校再開（学校朝会の言葉）

新型コロナウイルスの影響でおおよそ3ヶ月続いた臨時休業が明け、いよいよ学校が再開されました。生徒の皆さんは、色々な思いを胸に登校したことでしょう。先生方も皆さんとの再会を心待ちにしていました。

この3ヶ月あまり、家ででの生活はどうでしたか。きっと、誰もが今までに経験のないストレスを感じていたのではないかと思います。そんな中、本日、1人の欠席者もなく生徒全員が揃って令和2年度がスタートできることを嬉しく思います。



間隔を十分にとった「学校朝会」  
全校生徒でスタートを切りました

第2波の恐ろしさも当然ありますが、コロナウイルスは、違った意味でこれからの日本、これからの檮台中学校を良くない方向におとし陥れる可能性があります。学校が再開したこれから、一番気をつけなければいけないのは、私たちの余裕のない「心」かもしれません。

そんなことを考えるために、ある動画を用意しました。これを見て一緒に考えてみましょう。

～ 日本赤十字社「ウイルスの次にやってくるもの」視聴 ～

<https://www.youtube.com/watch?v=rbNuikVDrN4> で、ご家庭でも視聴できます。

今、日本では、残念ながら感染者やその家族に向けて、また、医療関係者やゴミの収集作業などの仕事についている人たちに向けて、心ない言葉を浴びせる人がいます。コロナウイルスは誰もが感染する危険性を持っています。感染者は、決して特別な存在ではなく、他人から差別的な言葉を浴びせられるなど、決して許されることではありません。医療従事者や衛生管理作業員の皆さんが頑張ってくれているからこそ、日本は世界でも驚かれるほど感染を食い止めている国でいられるのです。

学校も例外ではありません。コロナウイルスによって、皆さんが楽しみにしていた行事の多くができなくなりました。卒業式にも出られず2・3年生は、お世話になった先輩方とお別れの機会もありませんでした。学年の締めくくりでもある修了式もなく、何となく学年が終わってしまったという印象でしょう。多くの人が楽しみにしていた部活動の大会やコンクールも地区予選の中止が決定しました。体育祭や文化祭も例年通りには実施できない見通しです。これから、慣れない



今年度転入された先生方の紹介  
はじめまして！  
Nice to meet you！

学校生活で色々なストレスが生じます。心ない言葉や行動が人を傷つける場面が出て来る可能性があります。「くしゃみ」1つただけで、その人を避けたり避けられたり…。絶対にあってはならないことです。

私は、コロナウイルス感染拡大の結果、「檮台中学校では、以前よりより一層固い絆が生まれた！」。そんな学校になってくれることを期待しています。皆さんの力で、楽しい学校生活をつくっていきましょう。

もし、苦しかったり嫌なことがあった時には、遠慮せずに先生方や相談員さんに相談してください。絶対に一人で抱え込むことがないようにしましょう。これから、厳しい暑さも予想されます。お互い、健康には十分気を付けながら残り10か月を楽しんでいきましょう。

## 初日(6/1)の様子

ある程度想定していましたが、登校時間帯はどうしても生徒玄関が密集しがちになります。また、しばらくぶりに会った友達との会話を求めて知らず知らずに距離が近づいてしまいます。お互いに真剣にこのあたりは意識していかなければならないと感じました。

待ちに待った学校再開が、生徒玄関からスタートしました。



1年生の話を聞く態度、真剣さが伝わってきます。



進化、伸化、深化、新化さあ、どの「しんか？」



最上級学年、学校を引っ張っていこうね！



それぞれの学年でコロナ対策の確認(養護教諭)

登校後、1・3年生は教室で、2年生は人数が多い(40人)こともあり多目的室で出欠席の確認と健康観察を行いました。登校完了時刻の8時25分を待つこともなく全員の生徒が登校を終えていました。生徒一人一人の心がけはもちろんですが、保護者の皆様のご協力に感服致します。ありがとうございました。

その後、担任を中心とした、お互いの自己紹介や工夫をこらした学級開きが行われました。

帰りに「久しぶりの学校どうだった？」と聞くと、「疲れました！」の声が多かったです。でも、にこやかな顔が印象的でした。

## 2日目(6/2)の様子

2日目も全生徒が元気に登校してくれました。登校後の生徒玄関での密集も緩和され、お互いの距離が十分に取れるようになりました。

この日は、各学年、これから1年間どんなことを意識して生活して行くのか、そんなことを考える取組がありました。

校内を巡回していたとき、1年生は、「何で信号機の赤ランプは道路中央側にあるのだろうか？」を画像を使って考えていました。なぜこの話がされたのかは、お子さんに聞いてみてください。2年生は、生活班が決まって、班ごとに話し合いを持ちました。距離を取って小声での話し合い……。少し物足りなさを感じているようでした。3年生は、今年一年の進路決定に向け、心構えなどについてのオリエンテーションが行われていました。メモをとる生徒が少なかったのですが、内容は頭の中に刻まれたのでしょうか？ 少し心配に感じました。



信号の前に歩道の街路樹が！左端が隠れた！



ヒソヒソ・・・内緒話のような話し合い。



進路対策は、3年生にとって最重要課題！



パソコン、スマホの使いすぎで、視力低下傾向？



「聞こえません！」「まだ音出ていません」

また、1・2年生は、身体測定、視力検査、聴力検査を実施しました。

この休業期間中にずいぶん身長が伸びたと感じる生徒がいます。学年が一つ上がったという、「自覚」をうかがわせる顔つきの生徒も大勢います。きっと心も成長してくれていることでしょう。